

## 1. 事故概要

①発生日時: 2022年6月8日(水) 天候:晴 AM11:05分頃

②発生場所: 新東名高速道路 岡崎東IC 市街地

③概要: 借用車両( HSC車両)返納のため回送中のの雪氷車両(除雪車)が、一般同(市道)を反転走行時に車両の左サイドバンパーと一般道のガードレールが接触した自損(物損)事故。

④被災者: なし

⑤運転手:

⑤道路損傷: ガードレール支柱1本、ガードレール1枚、

⑥時系列 07:00 メンテ事務所発

08:00 荘川IC出発

10:30 上り岡崎SA着 給油作業

11:05 岡崎東IC 反転 事故発生

11:20 警察検分開始

11:55 警察検分終了 離脱

11:58 メンテ から HSCへ電話で第1報

12:00 メンテ から岡崎市へガードレール損傷について連絡

→道路損傷等の対応については保険会社を通じて行うもの。



2. 原因
- ①出発前にルートの周知・ルート図の配布はされていた。しかし、現地で高速道路をくぐってから曲がるのか、手前で曲がるのか迷ってしまい間違ったルートで曲がってしまった。(ルートの周知不足・ルート図が分かりづらい)
  - ②間違ったルートは雪氷車両では曲がり切れない狭い道路であったが、曲がれるだろうと思ってしまった。(正規のルートなら曲がれるはずだ、と言う思い込み・運転技術の過信・安全確認不足)
3. 対策
- ①配布しているルート図が矢印のみで示した簡易なものだったため、実際の写真や注意箇所を追記した誰にでもわかりやすい資料を作成する。
  - ②・安全大会にて大型車の特性や運転時の基本的注意事項を再度教育する。(6/9(木)安全大会で実施予定)
    - ・定期的に実車を用いて運転訓練を行う(内輪差の確認や後方オーバーハング等)
      - ⇒6/9(木)安全大会後に1回目を実施予定
    - ・雪氷車両実技訓練に積極的に参加し、事業所でも別途雪氷車両運転訓練を計画する。

## 4. 位置図

